

令和7年度みやぎの施設園芸ネクストステージ事業 【今年度の募集は終了しました】

高度環境制御機器等の園芸 DX による生産性向上等の優良事例を横展開し、施設園芸の高度化と農業生産額の増大を図るために必要な施設及び機械等の整備又は取得を支援します。

事業メニュー、補助率・補助上限額

1 園芸 DX ハウス整備型（補助率1／2以内、補助上限3500万円）

効率的かつ生産性が高く、売上額や収益向上が期待できる園芸 DX 技術を有する施設等の整備

2 園芸 DX 機器整備型（補助率1／2以内、補助上限1000万円）

効率的かつ生産性が高く、売上額や収益向上、作業時間や生産コストの縮減が期待できる園芸 DX 技術を有する機械等の取得

※予算を超えた申請があった場合、予算の範囲内で執行するため、補助申請額から減額して交付することがあります。

【園芸 DX 技術】

- ①高度環境制御（遠隔操作可能なものに限る）
- ②ロボット防除
- ③ロボット収穫
- ④AGV（無人搬送車）
- ⑤スマート選果
- ⑥多点計測センサー
- ⑦培地重量センサー
- ⑧CO₂濃度施用
- ⑨日射比例灌水
- ⑩その他、園芸 DX に資する技術

【募集期間】

令和7年3月31日（月）～毎月末金曜日
(予算上限に達し次第、募集終了とします)

※各地方振興事務所必着

【申請方法】

各地域の地方振興事務所農業振興部へ事業実施計画を提出してください。

【計画認定方法】

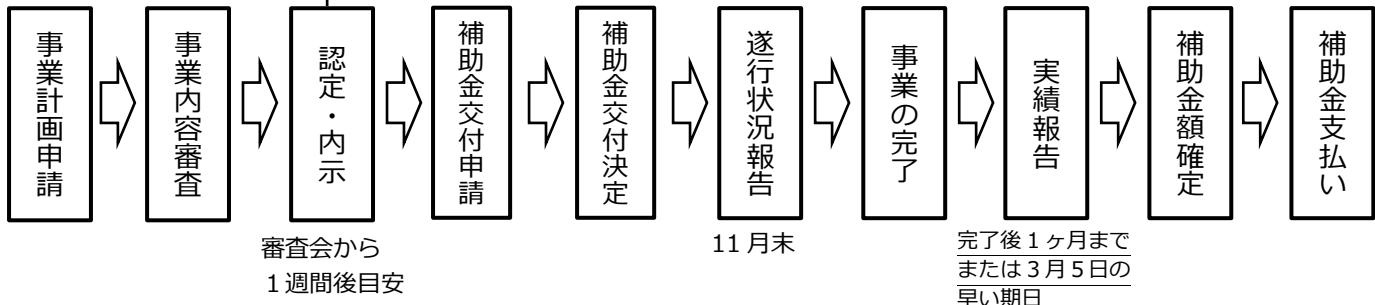
審査会に進んだ事業実施計画から、外部委員による審査会により計画認定事業を決定します（申請者には審査会において事業内容を説明していただきます。）

★事業実施計画は、地方振興事務所農業振興部やみやぎ産業振興機構等の支援機関へ早めに相談し、支援を受けながら、内容を十分に検討した上で申請してください。

★提出書類については、HP 記載の「募集要領」及び「実施計画書（ファイル内の書類チェックシート）」を参照し、必要書類を提出してください。

補助金交付までの流れ（予定）

※計画認定後、事業実施計画（仕様書含む）の変更は原則として認められません



問い合わせ先

大河原地方振興事務所農業振興部農業振興班
仙台地方振興事務所農業振興部農業振興班
北部地方振興事務所農業振興部農業振興班
東部地方振興事務所農業振興部農業振興班
気仙沼地方振興事務所農業振興部農業振興班
園芸推進課先進的園芸推進班

要綱・要領、様式等

園芸推進課ホームページ : <https://www.pref.miagi.jp/soshiki/engei/>

TEL : 0224-53-3289 FAX : 0224-53-3138
TEL : 022-275-9250 FAX : 022-275-0296
TEL : 0229-91-0717 FAX : 0229-23-0910
TEL : 0225-95-7809 FAX : 0225-95-2999
TEL : 0226-24-2534 FAX : 0226-22-1606
TEL : 022-211-2723 FAX : 022-211-2849

令和7年度みやぎの施設園芸ネクストステージ事業概要

○ 事業内容

園芸DXによる生産性向上等の優良事例を横展開し、施設園芸の高度化と農業生産額の増大を図る施設・機械等の整備

○ 個別事業メニュー・要件等

	園芸DXハウス整備型	園芸DX機器整備型
補助対象 経費	下記園芸DX技術のうち、①を必須とし、かつ②から⑩までのいずれか1つ以上の技術を有する施設の整備	下記園芸DX技術のうち、①から⑩までのいずれか1つ以上の技術を有する機械等
事業実施 主体	県内に本店を有する農業法人	県内に拠点を置く農業者の組織する団体（農業協同組合、農業協同組合連合会 等）
補助率・ 補助上限	1／2以内 3500万円	1／2以内 1000万円
共通要件	以下の要件をすべて満たした事業実施計画を策定し、知事の認定を受けること。 (1) 地域の活性化に寄与する取り組みであること。 (2) 施設及び機械等の整備又は取得と併せて、支援機関の技術や経営面、人材育成等の支援等を受けること。 (3) 生産販売計画、収支・資金繰り計画、施設及び機械等の整備計画が適切なものであること。 (4) 下記園芸DX技術のうち、①を導入する場合、みやぎ環境制御技術交流ネットワーク（令和3年7月28日設立）に加入するなど、環境制御技術セミナー等に積極的に参加し、環境制御技術の向上に努めること。また、知事から環境制御装置等で記録したデータの提供依頼を受けた際は応じること。	
必須要件	総事業費が概ね3000万円以上	総事業費が概ね200万円以上
選択要件	以下のいずれかの項目を満たす計画を作成すること。 (1) 年間売上額が補助額の50%以上（千円未満切り捨て）増加 (2) 単位面積当たりの収量が10%以上向上 (3) 本事業で整備する機械等が関連する工程の作業時間が20%以上削減	
園芸DX 技術	①高度環境制御（遠隔操作可能なものに限る） ②ロボット防除 ③ロボット収穫 ④AGV（無人搬送車） ⑤スマート選果 ⑥多点計測センサー ⑦培地重量センサー ⑧CO2濃度施用 ⑨日射比例灌水 ⑩その他、園芸DXに資する技術	